

# 暴力被害を受けた母子への支援 グループ・スーパービジョン



支援の現場では、さまざまな問題に直面した時、

「どう対応したらいいのか」

「どのように理解したらいいのか」

「自分の対応はこれでいいのか」

と迷い、1人で悩みを抱えがちになります。

支援者が問題を抱えすぎず、また孤立することなく仕事を継続するためには、  
経験豊富な専門家から指導・助言を得ることは不可欠です。

特別プログラム1では、

福祉・保健医療・教育等の現場で、

女性相談・児童相談・メンタルヘルス相談等に携わっている支援者を対象として、  
事例を通して、DVや虐待への理解、母子への包括的支援について考えます。

児童虐待およびDV被害者支援分野における

経験豊富なスーパーバイザーとともに、経験・知識の共有を行い、  
支援職の資質と専門性の向上を図ることを目指します。

## 日時 ・ 内容

事例を通して、DVや虐待（性的虐待を含む）への理解、母子への包括的支援について考えます。

### 講義とスーパービジョンガイダンス

7月4日(木)  
13:30 ~ 16:45

- ・児童虐待とDVの支援と対応の相違点、暴力被害がもたらす母・子ども・母子関係の影響等を考えます。
- ・家族の暴力に対応する支援者として求められる姿勢を再構築します。
- ・母子の包括的支援のための対応ポイントを洗い出します。

8月22日(木)  
13:30 ~ 16:45

実践

### スーパービジョン①～提出事例使用による考察～

- ・ケースの捉え方、具体的アプローチや対応方法などを検討し、技術のスキルアップを目指します。

9月12日(木)  
13:30 ~ 16:45

### スーパービジョン②

## スーパーバイザー

おかもと まさこ

岡本 正子

(児童精神科医、大阪教育大学 学校危機メンタルサポート共同研究員)

ますい かなこ

増井 香名子

(新見公立大学地域福祉学科講師、社会福祉士)

## 対象

- ①女性相談・児童相談・メンタルヘルス相談等に携わっている
  - ②福祉・保健医療・教育等の現場で暴力の被害者や子どもに出会う
  - ③「フェミニストカウンセリング専門講座」受講生
- 上記、①～③のいずれかを満たす支援者

## 受講料

30,000円(全3回)(当財団賛助会員は10%割引)  
※一旦お支払いされた受講料は返金できませんので、ご了承ください。

## 申込方法

当財団ホームページ・メール・FAX

## 参加決定

先着順(選考の上、決定通知書を送付します。)  
※初回の3日前までに通知がない場合は、お問い合わせください。

## 定員

15名

## 会場

ドーンセンター(大阪府立男女共同参画・青少年センター)  
中会議室3(4F)  
〒540-0008 大阪市中央区大手前1-3-49

## 問合せ

06-6910-8615

# 暴力被害を受けた母子への支援 グループ・スーパービジョン

スーパーバイザー

おかもと まさこ

**岡本正子** (児童精神科医、  
大阪教育大学 学校危機メンタルサポート共同研究員)

〔経歴〕

大阪市立小児保健センター、大阪府立中宮病院松心園 (当時)、大阪府こころの健康総合センター、大阪府中央子ども家庭センター等で児童精神科医師として勤務。2003年から大阪教育大学教育学部教授・特任教授として教員養成教育に携わり2016年3月退官。近年の研究テーマは、①児童福祉領域における「家庭内性的虐待を受けた子どもと家族への支援」、②「児童虐待問題と学校・教員」。

ますい かなこ

**増井香名子** (新見公立大学地域福祉学科講師、社会福祉士)

〔経歴〕

地方公共団体の社会福祉職として児童養護施設・婦人相談所等で長年勤務。大阪府立大学大学院にて、DV被害者支援について研究。2017年博士(社会福祉学)取得。社会福祉士、精神保健福祉士。現在、新見公立大学地域福祉学科講師、大阪府立大学客員研究員。2016年内閣府「配偶者暴力相談支援センター等における取組事例検討会」検討委員。

会場地図 ドーンセンター 中会議室 3 (4F)

〒540-0008 大阪市中央区大手前1丁目3番49号



受講申込書

FAX

06-6910-8624

E-mail

jigyo@dawn-ogef.jp

ふりがな 氏名			
所属・勤務先	経験年数をご記入ください (経験年数 年)		
連絡先住所	〒		
電話番号			
E-mail	FAX		
受講動機、テーマに関心のあること等をご記入ください。			

※ お申込みにあたってお預かりする個人情報は、本講座以外の目的で使用することはありません。  
また、講座内で使用させていただきます「提出事例」などの守秘義務は厳守いたします。

ドーン財団 (一般財団法人 大阪府男女共同参画推進財団) とは

「男女が対等な立場で、あらゆる分野へ参加・参画することができる社会の創造」を基本理念とし、社会的・経済的な男女格差の是正、女性のエンパワメントのための専門的で総合的な支援機能を果たしていくことを財団運営の目的としています。  
1994年設立。当時は大阪府の補助金(委託金)で運営していましたが、2010年度に大阪府から自立化。以降は、国や大阪府、東大阪市、他自治体、学校、団体等の事業委託、助成金、寄附金等で運営しています。今年で設立25年目、自立化10年目を迎えます。

お申込み・問合せ先

開催予定



ドーン財団 (一般財団法人 大阪府男女共同参画推進財団)  
〒540-0008 大阪市中央区大手前1丁目2番15号 大手前センタービル12F  
TEL 06-6910-8615 FAX 06-6910-8624  
E-mail jigyo@dawn-ogef.jp URL https://www.dawn-ogef.jp

『特別プログラム2  
暴力被害者に対する心理教育』

『2019フェミニストカウンセリング専門講座』